

2018年度事業計画書

特定非営利活動法人トイボックス

【事業実施の方針】

2003年の創業以来、本法人は多くの地域で行政と連携しながら子どもや若者の支援、まちづくり活動への支援を行ってきました。

創業15年目にあたる2018年度は設立の原点に立ち戻り、社会課題の解決に取り組む人達への支援を活動の軸に置きます。

組織は地域ごとの事業部に分け、各地域の行政や各種団体と密接な連携を取りながら地域課題を解決し、多様な子どもたちひとりひとりが生き生きと成長できる地域社会の創造を目指します。法人本部はこれら地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業に取り組めます。

【組織運営】

従来、事務機能のほとんどを本部が担っていた体制を改め、事業部毎の自立性を高め、中堅スタッフを育成します。

- 1) 総務・労務管理・経理のシステムにクラウドサービスを導入し、事務作業を各現場の担当者に移管します。本部はネットワークを通じ各現場の作業の監督をします。
- 2) 昨年度より導入した新しい人事評価制度を更に改善し、個々のスタッフの能力を活かした新しい組織づくりに取り組めます。
- 3) 事業管理や事業評価の業務を本部から各現場に移行します。また、大学・研究機関と連携し、事業評価の仕組みを構築します。

【事業の種類】

子ども達・若者達が一人ひとりの特性を活かして活躍できる社会の実現を目指した事業を実施します。

- 1) 多様な特性を持つ子どもや若者等への直接的支援に関する事業を実施します。
(定款第5条(1), (2), (3), (6), (7), (10), (11)に規定する事業)
- 2) 社会的課題の解決や地域の活性化に取り組む人たちの支援につながる、活動の機会や場づくりに関する事業を実施します。
(定款第5条(3), (4), (5), (7), (8), (9), (10), (11), (12)に規定する事業)

【事業の内容】

- 1) 本部事業部（企画開発部および就労支援部）

■内 容

地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業に取り組めます。

- ・人口減少に直面する都市部のコミュニティ再生事業（池田市伏尾台地区 他）
- ・コミュニティカフェ併設型の子育て支援スペースの展開（大阪市大正区 他）
- ・NPO等ソーシャルセクターのクラスター施設の構築
- ・商店街の活性化事業（大阪市大正区、大阪市住之江区 他）

- ・こども食堂、こども達への学習支援事業「宿題カフェ」の実施
- ・親水空間を中心としたコミュニティ活性化事業（大阪市西区トコトコダンダン）
- ・企業と連携した障がい者の就労支援事業
- ・障がい者がスタッフとなった企業主導型保育所の設立支援

■地 域

大阪府近郊、全国

■実施日時

随時

■事業の対象者

各地域の近隣コミュニティの住民 エリア合計 約30万人

■収 入

35,272千円(内訳；助成金 3,472千円、委託料 7,800千円、事業収益 24,000千円)

■支 出

34,789千円(内訳；人件費 26,400千円、その他の経費 8,389千円)

2) 池田事業部

■内 容

不登校や発達障がいのあるこども達の自立をサポートし、多様な学びの場を提供します。また池田市と連携し、「教育のまち池田」ブランドを構築することで地域の活性化を図ります。

- ・フリースクール運営および技能連携校（ハイスクール）運営事業
- ・教育相談事業
- ・不登校や発達障がいに関する指導員の育成
- ・教育や発達障害に関する研究・発表・講演等の事業
- ・児童発達支援事業および放課後等デイサービス事業
- ・学校法人の設立に向けた準備事業

■地 域

大阪府池田市及び周辺地域

■実施日時

毎日（スクーリング事業、児童発達支援事業および放課後等デイサービス事業については、毎週水～土）

■事業の対象者

小中学生、15歳～39歳の課題を抱える青少年、地域住民

■収 入

60,774千円(内訳；寄付金 6,500千円、助成金 20,600千円、委託料 18,674千円、事業収益 15,000千円)

■支 出

60,495千円(内訳；人件費 46,000千円、その他の経費 14,495千円)

3) 門真事業部

■内 容

指定管理者として管理運営する「ルミエールホール」「中塚荘」の2施設を拠点に、市民の文化活動の支援と独自の活動を通じ、市民文化の担い手づくりや将来の担い手となるこども達の育成支援を行い、文化振興と地域の活性化につなげます。

- ・公共施設の管理運営（指定管理者）
- ・人材育成やまちの活性化を目的としたイベントの開催
- ・市民活動の支援
- ・市内小学校と連携した文化振興、アウトリーチ事業
- ・カルチャースクールの運営

- ・アーティストの活動支援
- ・自治体主催の文化事業の企画運営
- ・地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業
- ・市民協働のプラットフォーム開発事業
- ・障がい者の就労の場づくりや障がい者の創作活動の発表の場づくりの活動
- ・その他自治体と連携してのキャンペーン、社会啓発活動

■地 域

大阪府門真市

■実施日時

火曜日、年末年始以外の毎日

■事業の対象者

両施設の利用者年間のべ約 300,000 人、門真市民約 130,000 人

■収 入

240,270 千円(内訳；委託料 131,770 千円、事業収益 108,500 千円)

■支 出

240,270 千円(内訳；人件費 42,600 千円、その他の経費 197,670 千円)

4) 南相馬事業部

■内 容

1. 被災地のこども達への支援活動。発達障がいや災害・原発事故を要因とする心理的課題、コミュニケーション力に課題を抱えるこども達に、「みなみそうまラーニングセンター」の運営を通じての居場所づくりと訓練の環境をサポートする以下の事業を実施します。

- ・発達障がい児を中心としたこどもたちの居場所づくりおよび相談活動
- ・支援センター（みなみそうまラーニングセンター）の運営
- ・こども達を支援する支援員の育成活動
- ・継続的な支援の仕組みの構築のための活動

2. 被災地の子育て環境の向上を図り、帰還を支援するために「小規模保育所原町にこここ保育園」の運営を通じ、以下の事業を行います。

- ・小規模保育所（原町にこここ保育園）の開設と運営
- ・乳幼児の支援、乳幼児の家族の支援
- ・保育士の養成

3. 2019年に日本初の放課後児童クラブと放課後デイサービスの公設民営型複合施設の開設を目指し、その準備を行います。

■地 域

福島県南相馬市

■実施日時

毎週月～土

■事業の対象者

発達障がい等の課題を抱える南相馬市の小中学生とその家族、市内の小中学生、南相馬市民約 55,000 人。

■収 入

52,040 千円(内訳；助成金 38,410 千円、委託料 12,630 千円、事業収益 1,000 千円)

■支 出

51,708 千円(内訳；人件費 35,260 千円、その他の経費 16,448 千円)

5) 箕面事業部

■内 容

こども達の貧困の連鎖を防止するための放課後の居場所となる施設を運営。箕面市、日

本財団と連携し、夜9時までの学童保育を実施し、生活支援、学習支援を行います。

- ・放課後の居場所となる施設の運営
- ・学習支援、SST の提供
- ・食事の提供事業
- ・家庭に対する相談支援事業

■地 域

大阪府箕面市

■実施日時

毎週月～土

■事業の対象者

箕面市の小学校低学年で相対的貧困状態にあるこども 30 人およびその家族。

■収 入

27,440 千円(内訳 ; 助成金 27,440 千円)

■支 出

27,440 千円(内訳 ; 人件費 22,140 千円、その他の経費 5,300 千円)

6) 東大阪事業部

■内 容

指定管理者として管理運営する「市民多目的センター」を拠点に、市民の生涯学習の支援とこども達の学習の機会づくりの活動を行います。

- ・公共施設の管理運営 (指定管理者)
- ・人材育成やまちの活性化を目的としたイベントの開催
- ・市民活動の支援
- ・小中学生を対象とした学習サポート事業「宿題カフェ」の実施
- ・地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業
- ・市民協働のプラットフォーム開発事業

■地 域

大阪府東大阪市

■実施日時

毎週木曜日と年末年始を除く毎日

■事業の対象者

施設利用者および東大阪市西部地域の市民約 50,000 人。

■収 入

34,542 千円(内訳 ; 助成金 150 千円、委託料 34,342 千円、事業収益 50 千円)

■支 出

34,542 千円(内訳 ; 人件費 15,327 千円、その他の経費 19,215 千円)